

知るは楽しい！琵琶湖文化館

[第13回] クイズ チャレンジ!!

琵琶湖文化館の収蔵品の中から、あるいは知っているようで知らない文化財のことについて、あれこれクイズにしてみました。
是非チャレンジしてみてください！

問題 37



昔の中国では、奇数は縁起の良い“陽”^{よう}とされ、奇数の月日が重なる日が、節句となりました。
桃の節句(3/3)、端午の節句(5/5)などは、お馴染みです。そして9月9日は、「重陽の節句」^{ちようよう}です。
旧暦(新暦では10月中頃)では、菊の花が見ごろであることから「菊の節句」とも呼ばれ、菊に
長寿を願う日とされました。文化館が収蔵する「十二月図」の九月にあたる屏風には、
この重陽の節句に関する絵が描かれています。女性が、菊の花に向かって何か
をしている姿が確認できますが、さて、この女性は何をしているのでしょうか？

- ① 部屋に飾る花を選んでいる
- ② 花に真綿をかぶせている
- ③ 菊酒用に花びらを摘んでいる

ヒント：[ あきつブログ
<2018.9.7 付 重陽の節句>

問題 38



湖東焼^{ことうやき}は、江戸時代後期に彦根城下で古着を売買していた商人によって始まったやきものです。
その後彦根藩直営^{ごよう がま}の御用窯^{はんよう}(藩窯)となると、湖東焼に代表される、白く、堅く焼きしまった磁肌
に染付、赤絵、金欄手^{きんらんて}など贅を尽くした華麗なやきものが数多くつくられました。

では問題です。彦根藩主で自らも造形に深く、湖東焼の
全盛期を築いた彦根藩13代藩主といえば誰？

- ① 井伊直虎^{い い なお とら}
- ② 井伊直親^{い い なお ちか}
- ③ 井伊直弼^{い い なお すけ}

ヒント：[ 収蔵品紹介<工芸品<赤絵金彩唐人物図酒杯]



(本館蔵)

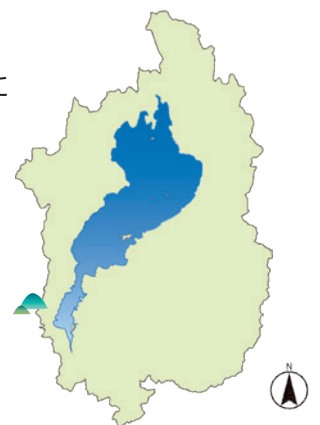
問題 39

中世の流行歌「今様」^{いまよう}を後白河院が編んだ「梁塵秘抄」^{りようじんひしょう}。平安時代末期に
編纂された歌謡集ですが、この中に、

近江のみづうみ(湖)は海ならず、天台〇〇の池ぞかし
と詠まれています。

さて、近江の湖(琵琶湖)は「何」の池と詠まれているのでしょうか？

ヒント：天台宗総本山比叡山延暦寺から見ると東に琵琶湖があります…ね?!



滋賀県立 琵琶湖文化館

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜地先

TEL / 077-522-8179 FAX / 077-522-9634

E-mail / biwakobunkakan@yacht.ocn.ne.jp

ウェブサイト / <http://www.biwakobunkakan.jp>

クイズの答えは、裏面に豆知識と一緒に掲載して
います。当館のウェブサイトでは、様々なクイズ
を随時更新しています。答えの
ヒントとなる「滋賀県の指定文
化財」や「収蔵品紹介」などの
ページもご覧いただけますので
是非チェックしてみてくださいね。



[第13回] クイズチャレンジ!!

【解答編】

答え 37

正解は【② 菊の花に真綿をかぶせている】

江戸時代の絵師・月岡雪鼎が描いた「十二月図」の九月にあたる箇所には、高貴な着物を着た女性と手前にもう一人、菊の花に真綿をかぶせる女性の姿が描かれています。これは「菊の着せ綿」と呼ばれる風習です。重陽の日の前日に菊の花に真綿をかぶせて一晩置き夜露をしみ込ませ、翌朝この真綿で体を拭くと若々しくなると言われたことから、若さを保ち長寿を願いました。「紫式部日記」や「枕草子」にもその記述が出てきますよ。いつの時代も女性の願いは同じ?!…ということですね(笑)。

十二月図(部分) 月岡雪鼎筆
六曲一双(本館蔵)



答え 38

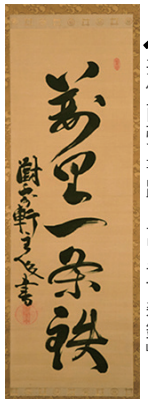
正解は【③ 井伊直弼】

「安政の大獄」や「桜田門外の変」など、一般的には直弼は、強引な政治をおこなった権力者のイメージが強い人物ですが、一方で和歌や国学、茶の湯などに精通した教養人でもありました。直弼は、自分で楽焼の抹茶碗や香合をつくるほどやきものに関心を持ち、藩窯の規模拡大を図るなど改良を進めます。良質の原料を使い、各地から招き寄せた絵付師に絵を描かせるなど、御用窯として、藩からの強力なバックアップを元に栄えた湖東焼。しかし、直弼の死後徐々に衰退し、わずか 70 年ほどで幕を閉じることとなりました。湖東焼は、大藩彦根にふさわしい名品として、その名を残しました。

湖東釣燈籠(本館蔵)



井伊直弼書跡「萬里一条鉄」(本館蔵)



答え 39



伝教大師最澄が、大津市と京都市との境にそびえる比叡山に、天台宗延暦寺を創建したのは 788 年のこと。本尊である薬師如来は、最澄自らが刻んだといわれています。その後に編纂された梁塵秘抄に、「近江の湖はただの海ではない天台薬師の池なのだよ」と詠まれたほどに、天台宗は延暦寺を中心に大きく発展をとげました。【答え：天台薬師の池】

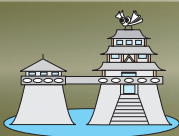
薬師如来は、東方浄瑠璃世界(浄土)の教主で、瑠璃光を以て衆生の病苦を救うとされる仏さまです。比叡山から東にのぞむ琵琶湖は、まさに薬師如来さまがいらっしゃる憧れの浄土・理想郷に映ったことでしょうね。歌謡の続きには、
何ぞの海、常楽我浄の風吹けば、七宝蓮華の波ぞ立つ
と詠まれています。

てんだいしゅうえんりやくじ



比叡山より琵琶湖を望む

天台仏教の影響により滋賀県には数多くの薬師如来像が伝えられており、彫刻としては 45 件の薬師如来像が重要文化財に指定され、その数は都道府県別で全国 1 位(45 件)となっています。 ※ 2 位 奈良県(42 件) 3 位 京都府(35 件)



滋賀県立 琵琶湖文化館

ウェブサイト / <http://www.biwakobunkakan.jp>

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜地先
TEL / 077-522-8179 FAX / 077-522-9634

E-mail / biwakobunkakan@yacht.ocn.ne.jp